

あしはら

学校教育目標

豊かな心と健やかな体を育む教育
確かな学力の向上を図る教育

足原小の子ども達は、いきいき・にこにこ・もりもり

文責 北九州市立足原小学校 校長 坪根 浩幸

少しずつ動き出した学校生活

新型コロナウイルスの終息は、まだまだ見えてきませんが、今のところ対応については、手洗いとマスクの着用は欠かせないようです。登校時の健康チェックやマスクの着用については、今後も引き続き行っていきますので、ご協力をお願いいたします。

10月31日（土）には、実施できない運動会にかわる体育行事を行います。このように例年とは違ってはいますが、新型コロナウイルス対策を行ったうえで、少しずつ学校での学習活動が行われています。

9月11日（金） 5年生『自然教室』



例年でしたら1泊2日の行事ですが、今年度は1日のみの活動でした。午前は、かぐめよし探検ダムウォーク。午後は、レザークラフト制作を行いました。天候が心配されましたが、無事、野外活動を行うことができました。足原の街中では味わえない自然の中で、ダムの周りを歩きながら植物を見つけたり、クイズに答えたりしました。レザークラフト制作では、革に絵を描きこみ、キーホルダーとして持ち帰りました。

9月10日（木）3年生『消防士さんと一緒』



社会科の学習として、実際に小倉北消防署の方に来て頂き、消防の仕事の話や119番通報体験、消火器体験等の活動を行い、みんなの命を守る消防について、学ぶことができました。

ご協力お願いします

学校の周りの道路は道幅が広くありません。そのため、朝の登校時や午後の下校時に多くの車が停車されていて、「離合ができない」「駐車場に入ることができない」などの連絡が、地域の方々から学校にあります。車の停車において、ルールを守り、迷惑にならないよう、気を付けてください。ご理解とご協力をお願いします。